

User Guide 取扱説明書

D020P

○○
○OPTION
○○



目次

1. D02OP をご利用いただくにあたって	2
2. 登録商標について	2
3. 安全上のご注意	4
4. 使用上のお願い	10
5. 免責事項	12
6. 同梱物の説明	13
7. 各部の名称と説明	14
8. D02OP のセットアップ	15
9. 接続ソフトウェア “D02OP ユーティリティ”	16
使用環境	16
インストール	16
10. アンインストール	18
11. ダイアルアップ接続を開始する	19
接続の準備	19
LED ステータスランプ	19
インターネットに接続する	20
受信状況を確認する	21
通信を切断する	22
“D02OP ユーティリティ” を終了する	22
本製品の安全な取り外し方	23
12. 接続ソフトウェアの設定	24
設定画面を開く	24
APN 設定	25
PIN コードとは	25
PIN コードを有効にする	26
PIN コードを無効にする	26
13. トラブルシューティング	27
14. 保証とアフターサービス	28
資料編：仕様	29

このたびは「D02OP」データ通信カード（以下本製品）をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前に「D02OP 取扱説明書」（本書）、および「かんたんセットアップマニュアル」をよくお読みいただき、本製品を正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。不明な点がございましたら、ご契約先の問い合わせ窓口にご連絡ください。

1 D02OP をご利用いただくにあたって

- 本製品は、以下の条件を満たす機器にてご利用いただけます。
 - ・ Express カードスロット (ExpressCard/34 準拠) を持つパソコン
 - ・ Windows XP ServicePack2 以降 (日本語版)、Windows Vista 32 bit (日本語版)、Mac OS X 10.4.7~10.4.10 (日本語版)Mac OS X をご利用の場合は本書とあわせて [CD-ROM]\Documents\D02OP_Mac_manual.pdf もご覧ください。
- 本製品は無線を利用している為、サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、ご使用になれない場合があります。またサービスエリア内であっても、地域的に電波の伝わりにくい場所もありますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は電波状態が一定以上悪くなると、突然通信が途切れる場合があります。また、電波状態が良い場所でも通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本製品は日本国内でのご利用を前提としています。海外での使用はできません。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用等については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- EM chip を取り付けていない状態では使用できません。

ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、安全に正しくお取り扱いください。

2 登録商標について

- Windows (Microsoft Windows operating system)は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ExpressCard は、Personal Computer Memory Card International Association (米国)の商標です。
- Hayes は Hayes Micro Computer Products (米国) の登録商標または商標です。
- Mac、Macintosh、Apple は米国 Apple Computer Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

- 下記は Qualcomm 社（米国）より米国特許またはその他の国における特許権に基づきライセンスされています。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

4,901,307; 5,490,165; 5,056,109; 5,504,773; 5,101,501; 5,506,865; 5,109,390; 5,511,073;
5,228,054; 5,535,239; 5,267,261; 5,544,196; 5,267,262; 5,568,483; 5,337,338; 5,600,754;
5,414,796; 5,657,420; 5,416,797; 5,659,569; 5,710,784; 5,778,338

- その他、商品名および製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願い致します。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。




携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客さまが不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っております。

3








安全上のご注意

●この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

表示記号の説明

 危険	この表示は、取扱を誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	この表示は、取扱を誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示は、取扱を誤った場合、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で触ってはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水に濡らしてはいけないことを示します。
 浴室、シャワー室での使用禁止	浴室、シャワー室で使用してはいけないことを示します。
 指示	強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 電源プラグをコンセントから抜く	電源プラグを必ずコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

危険



分解、改造をしないでください。

発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本製品の改造は電波法違反になります。



強い日光や熱風が直接当たる所、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。

発熱、発火、機器の変形、変色や故障の原因となります。
また本製品が高温になり、やけどの原因となる可能性があります。



濡れた手で触らないでください。

感電や故障の原因となります。



浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。

発熱、発火、感電や故障の原因となります。



コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。

液体がこぼれて濡れると、発熱、故障の原因となります。



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。

警告



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。

発熱、発火や故障の原因となります。



本体外部のすきまから、内部に異物を入れしないでください。

発熱、発火、感電や故障の原因となります。



ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。

爆発や火災の原因となります。

警告



煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態には、すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。

そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。煙が出なくなったことを確認してご契約先の問い合わせ窓口へご連絡ください。



内部に水などが入った場合には、すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。

そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切り、ご契約先の問い合わせ窓口へご連絡ください。



落雷のおそれがあるときは、パソコンの電源を切り、電源プラグを抜いてください。

落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。



長時間使用しない場合、本製品をパソコンから抜いてください。

感電、火災、故障の原因となります。



必ず専用の機器をご使用ください。

指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。



車両の運転中に本製品を使用しないでください。

交通事故の原因となります。



航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。

電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。



高精度な電子機器の近くでは使用しないでください。

電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

※影響を受けるおそれがある機器の例：

心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。

医用電気機器を使用される場合は電波による影響について、機器メーカーまたは販売業者に確認してください。



以下に記載する4項目は「**医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針**」（電波環境協議会／平成9年4月）に準拠しています。



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。



満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切り、本製品の使用を控えてください。

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。



医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。


- 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
- 病棟内では、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

警告


 皮膚に異常が生じた場合はただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。


 あやまって飲み込んでしまった場合は、ただちに医師の診断を受けてください。


本製品に使用されている材料や表面処理は以下に記載したとおりです。


	使用箇所	使用材料、裏面処理
D02OP	ケース（本体）	PC-ABS 樹脂、スチール、LCP 樹脂
	コネクタ	真鍮合金・ニッケル下地金メッキ
	導光部	メタクリル樹脂
	ラベル	ポリエステル
CD - ROM	ラベル側	アクリル樹脂
	データ側	ポリカーボネート樹脂
パッケージ		ポリプロピレン-Moplen RP340N
DVD ボックス		ポリプロピレン


注意


 小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。
EM chip を間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

 お子さまが使用するときには、取扱いに問題がないことを保護者が確認してください。
感電やけがの原因となります。

 自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。
自動車が安全に走行できなくなるおそれがあります。

 ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下した場合、けがや故障の原因となります。

 人が密集している場所では、使用しないでください。
付近に植込み型ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性があり、医用電気機器が電波の影響で誤作動するおそれがあります。

 EM chip を本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。
必要以上の力をかけると、手や指を傷つけたり、EM chip の破損の原因となります。

注意

<EM chip（USIM カード）に関する注意事項>



小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。
EM chip を間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。



EM chip を本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。
必要以上の力をかけると、手や指を傷つけたり、EM chip の破損の原因となります。



曲げたり、濡らしたり、重い物を載せたりしないでください。
変形するなど、故障の原因となります。



他社製品の IC カードリーダーなどに EM chip を取り付けしないでください。
故障の原因となります。故障した場合、お客さまの責任となり、当社では一切の責任を負いません。



EM chip の金属部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失や故障の原因となります。



本来の用途と異なる方法で使用しないでください。
データ消失や故障の原因となります。



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。
発熱、発火や故障の原因となります。



火のそばやストーブのそばなどで使用したり放置しないでください。
データ消失や、変形や溶解などの故障の原因となります。

警告



付属の CD-ROM は、一般のオーディオ用の CD プレーヤーでは絶対に使用しないでください。
再生音によって耳を痛めたり、スピーカーを破損するおそれがあります。

- 本製品は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばなどの多湿環境下では使用しないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
 - 直射日光のあたる場所、暖房設備やボイラーなどの近く。
 - 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコンの吹出口の近くなどで使用しないでください。温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
- 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
- テレビ、ラジオ、携帯電話機など電磁波が発生する物の近くで使用しないでください。お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れて使用してください。
- 落としたり強い衝撃を与えたり曲げたりしないでください。落としたり、重いものの下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。
- 移動するときには、本製品をパソコンから取り外してください。パソコンに取り付けたまま持ち運びをすると、コネクタなどに誤って衝撃がかかり、故障の原因となります。
- 汚れたり水滴がついたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナー、などの薬品や、化学ぞうきんの使用は、本製品の表面を傷めるおそれがありますので、使用しないでください。

- 使用中に本製品が熱くなることがありますが異常ではありません。
そのままお使いください。取り外すときに熱い場合は、本製品の側面を持って取り外してください。
- パソコンに取り付けるときは、正しい方向に無理なく挿入してください。
逆方向に挿入したり、違和感がある状態で挿入すると、故障の原因となります。
- パソコンの電池残量が不足していないことを確認して使用してください。
電池が不足していると動作が不安定になります。充電するなどして使用してください。
- クレジットカードなどの磁気カードと本製品を近づけないでください。
磁気カードのデータが消えるおそれがあります。
- EM chip を本製品へ取り付けるときや取り外しのときに注意してください。
必要以上の力をかけると、手や指を傷つけたり、EM chip カードの破損の原因となるおそれがあります。
- 当社の EM chip を使用してください。
指定以外のものを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。
- 他社製品の IC カードを本製品に取り付けしないでください。
故障した場合、お客様の責任となり、当社では一切責任を負いません。
- IC 部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。
故障の原因となります。

〈お願い〉

弊社では動作環境を満たす出荷状態のパソコンに対して、正常に動作することを確認しています。しかし周辺機器の増設やインストールされているアプリケーションの固有の設定などの影響により、本製品が正常に動作しない可能性があります。お客様の環境で必ず正常動作することを保証するものではありません。

5

免責事項

- ・地震や水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、トラブル・記録内容の変化消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。



同梱物の説明

D02OP データ通信カードの標準同梱物は次のとおりです。万一、不足している品がありましたら、恐れ入りますが、お買い上げになった販売店へご連絡ください。

- D02OP データ通信カード本体 (1 個)



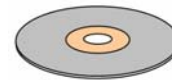
- かんたんセットアップマニュアル (1 部)



- D02OP 取扱説明書 (本書)

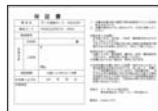


- D02OP 用 CD-ROM (1 枚)



CD-ROM にはユーティリティ (Windows/Mac 版)と電子マニュアルが搭載されています。(Windows OS をご利用の場合、本製品は CD-ROM なしで簡単なインストールが可能です。)

- 保証書 (1 部)



CD-ROM の保管、取扱上の注意

1. ディスクは両面とも、指紋、汚れ、キズなどを付けないようにお取り扱いください。
2. ディスクが汚れたときは、メガネ拭きのような柔らかい布で内側から外側に向かって放射状に軽く拭きとってください。レコード用クリーナーや溶剤などは使用しないでください。
3. ディスクは両面とも、鉛筆、ボールペン、油性ペンなどで文字や絵を書いたり、シールなどを貼らないでください。
4. ひび割れや変形、または接着剤などで補修したディスクは危険ですから絶対に使用しないでください。
5. 直射日光のあたる場所や、高温、多湿の場所には放置しないでください。ディスクは使用后、元のケースに入れて保管してください。

著作権について

- ・ CD-ROM 及び D02OP データ通信カードに搭載されたソフトウェア (以下本ソフトウェア) とデータは著作権法により保護されており、提供者である Option NV がイー・モバイル株式会社にライセンスを供与したものです。
- ・ お客様は本ソフトウェアとデータを本製品の使用を目的としてのみ使用することができます。お客様は、本ソフトウェアに関する全ての権利が開発者に帰属することを認識するものとします。
- ・ お客様は本ソフトウェアを複製、修正、改変、第三者への使用許諾、貸与またはリースをすることはできません。

7 各部の名称と説明

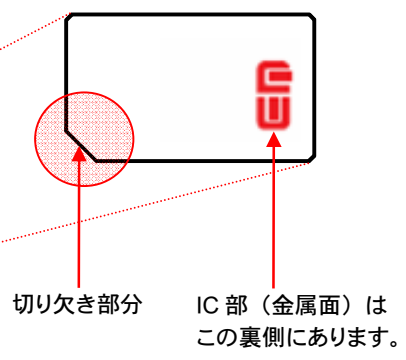
D020P表面

LED ステータスランプ
(19 ページ参照)

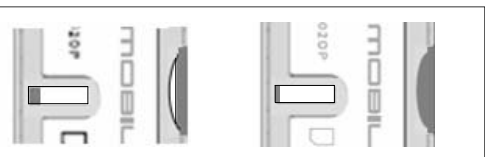
【取り付け方】
EM chip は図のような向きで取り付けてください。

EM chip 取り外し穴

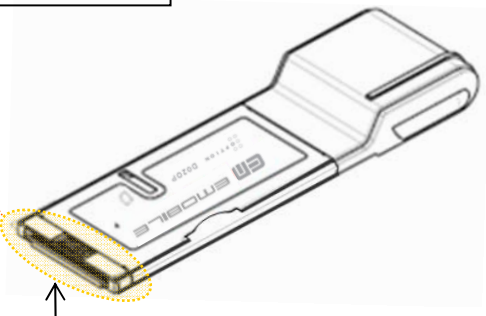
EM chip 挿入口



●EM chip を取り付け/取り外しの際は取り外し穴で手や指を傷つけないようご注意ください。



「良い例」のように、EM chip を挿入口から見えなくなるまでしっかり奥まで挿しこんでください。



Express カードコネクタ

・パソコンとの接続部

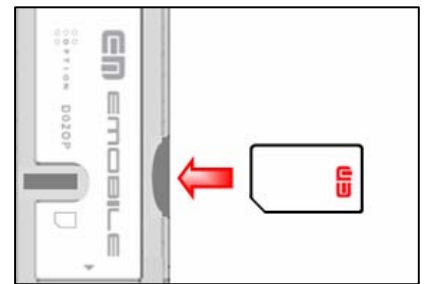
CDなしで簡単インストール

本製品は、CD-ROMを使った作業をしなくても、パソコンにカードを取り付けるだけで、自動的に必要なソフトウェアのインストールを実行します。(Windows OSをご利用の場合のインストール方法です。Mac OSをご利用の場合は、CD-ROMからインストールを行ってください。)

- 下記は Windows OS をご利用の場合の D020P のセットアップ方法です。Mac OS については[CD-ROM]\Documents\D020P_Mac_manual.pdfを確認してください。
- インストールには管理者権限が必要です。管理者権限を持つユーザ(Administrator など)でインストールしてください。
- 起動中の全てのソフトウェアを終了してからセットアップを開始してください。

ステップ1

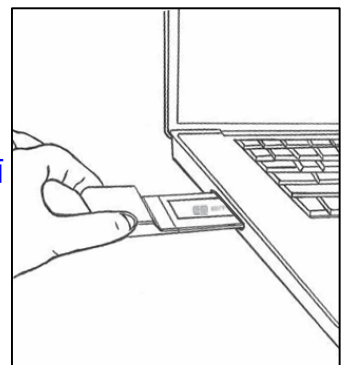
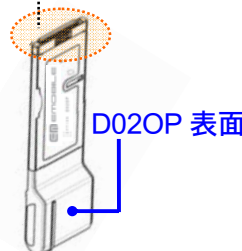
EM chip を本製品に取り付けます。
取付け方法は 14 ページの図を参照して下さい。




ステップ2

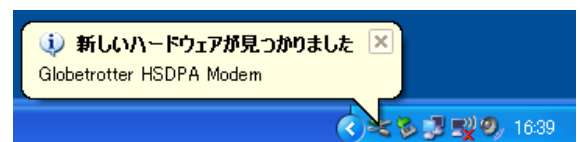
パソコンが起動したら本製品を、表面を上にして Express カードコネクタからパソコンに取り付けます。Express カードスロットの奥までしっかり差し込んでください。

Express カードコネクタ



ステップ3

パソコンが自動的に本製品を認識し、タスクトレイにこの  アイコンが表示され、必要なソフトウェア・ドライバのインストールを開始します。
(16 ページを参照してください。)



9 ● 接続ソフトウェア “D020Pユーティリティ”

シンプルで分かりやすい “D020Pユーティリティ”

本製品には快適にインターネット接続を行うために、とてもシンプルで使いやすい専用アプリケーション、“D020Pユーティリティ”が内蔵されています。

“D020Pユーティリティ”があれば設定を意識せず、メインウィンドウ画面のボタンをクリックするだけで、インターネットに接続・切断することができます。

使用環境

- Express カードスロット (ExpressCard/34 準拠) を持つパソコン
- Windows XP ServicePack2 以降 (日本語版)
Windows Vista 32 bit (日本語版)
- 約 5MB 以上のハードディスク空き容量
- 約 7MB 以上のメモリ容量

インストール

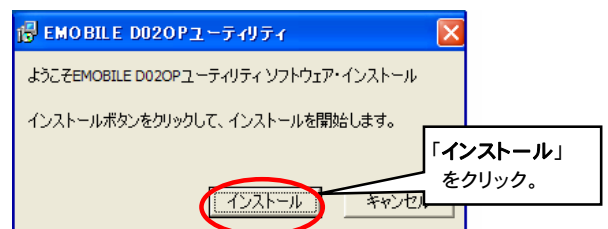
(15 ページから続く)

※ ご利用のパソコンによっては、自動再生画面が表示されることがあります。その場合は “EMOBILE D020P ユーティリティ” を選択してください。

ステップ 1

インストール開始画面が表示されます。

インストール開始画面で「インストール」をクリックしてください。



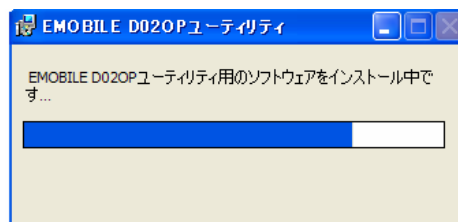
インストール開始画面

(17 ページへ続く)

(16 ページから続く)

ステップ²

自動でインストールが進行します。
(インストールに多少時間がかかることがあります。)

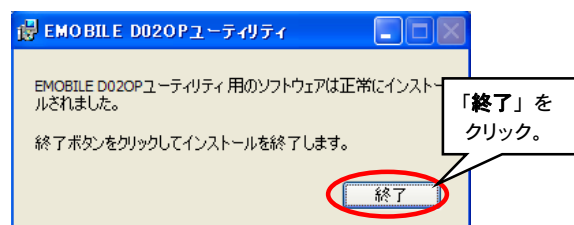


インストール 進行中の画面

ステップ³

自動インストールが完了すると、右の画面が表示されます。

「終了」をクリックするとインストールが終了します。



インストール終了の画面

注 1：インストール終了時にパソコンの再起動を要求するメッセージが表示されることがあります。その場合は再起動を行ってください。


注 2：インストールの開始画面が表示されない場合は[CD-ROM]¥Utility¥Windows¥setup.exe を実行してください。

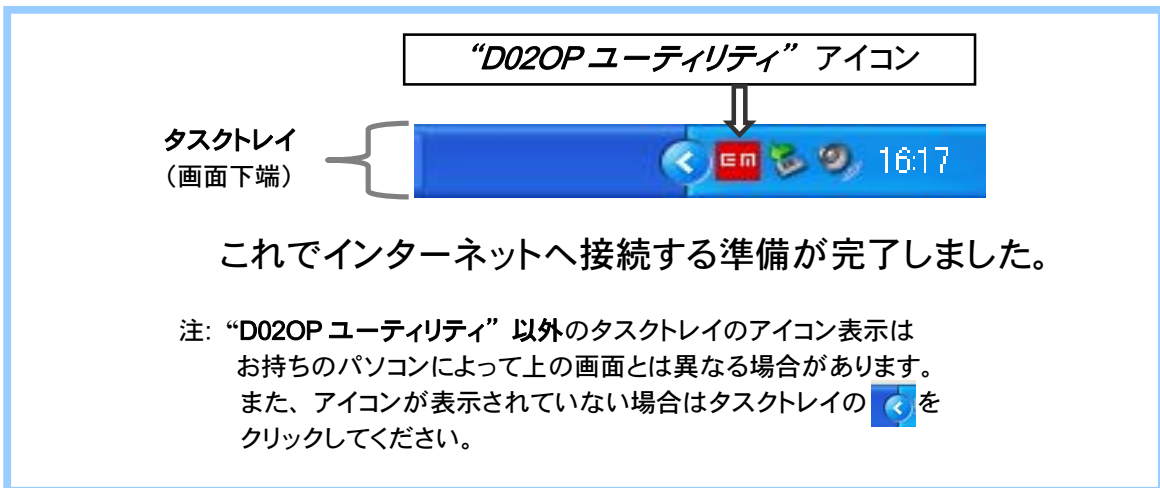
注 3：インストール時に Windows ログテストに関する警告画面が表示される場合がありますが、動作確認をしており、お使いいただく上で問題はありません。画面上の「続行」ボタンを押し、インストールを続けてください。

11 ダイアルアップ接続を開始する


かんたん操作でインターネットに接続

接続の準備

初回のインストールが完了すると、“D02OP ユーティリティ”アイコン  の表示がタスクトレイ上で確認できます。以降、本製品をパソコンに差し込むたびに、“D02OP ユーティリティ”アイコンがタスクトレイに表示されます。







これでインターネットへ接続する準備が完了しました。

注：“D02OP ユーティリティ”以外のタスクトレイのアイコン表示はお持ちのパソコンによって上の画面とは異なる場合があります。また、アイコンが表示されていない場合はタスクトレイの  をクリックしてください。

LEDステータスランプ

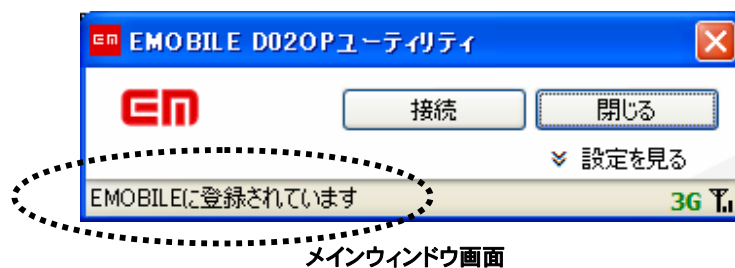
LED ステータスランプの点滅の仕方です動作状況が分かります。

ランプ点滅パターン	意味	備考
 (赤色と青色の同時点滅)	ネットワークを探索中（ネットワーク未登録状態）	
 (青色の2回点滅)	3G ネットワークに登録状態、又は通信待機状態	
 (青色の4回点滅)	HSDPA 通信方式で接続状態	
 (青/赤が交互に点滅)	なんらかの問題が発生している	本製品を安全に取り出し、再び差し込んで接続を試みてください。それでも問題が継続する場合は、ご契約先の問い合わせ窓口にご連絡ください。



確認

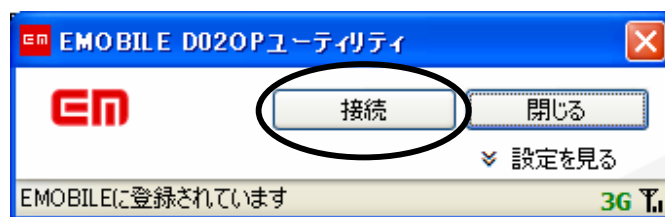
- ☑ 接続前に本製品の LED ステータスランプが青色であることを確認して下さい。(ランプが青色でない場合は圏外の可能性があります。)
- ☑ また、メインウィンドウ画面に「EMOBILE に登録されています」というメッセージが出ていることを確認してください。



メインウィンドウ画面

インターネットに接続する


インターネットに接続するには、メインウィンドウ画面から「接続」をクリックします。初期設定ではイー・モバイルが提供するインターネット接続サービスが登録されています。

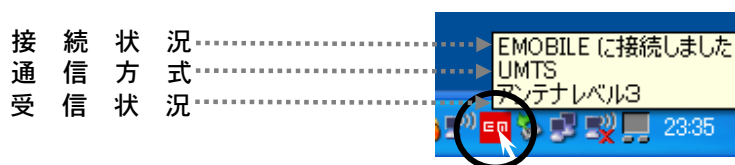


メインウィンドウ画面


正しく設定されていない場合には、インターネット接続に失敗する場合があります。24ページ「12. 接続ソフトウェアの設定」を参照してください。

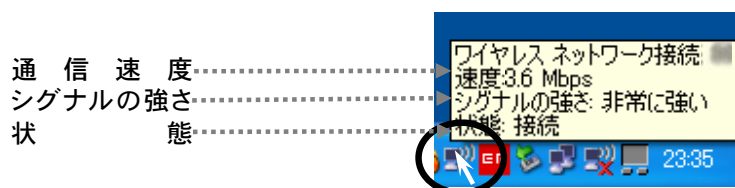
受信状況を確認する


マウスポインタをこの  アイコンの上に移動すると、接続状況、使用している通信方式と電波の受信状況を示すクイック・ステータス・レポートが表示されます。

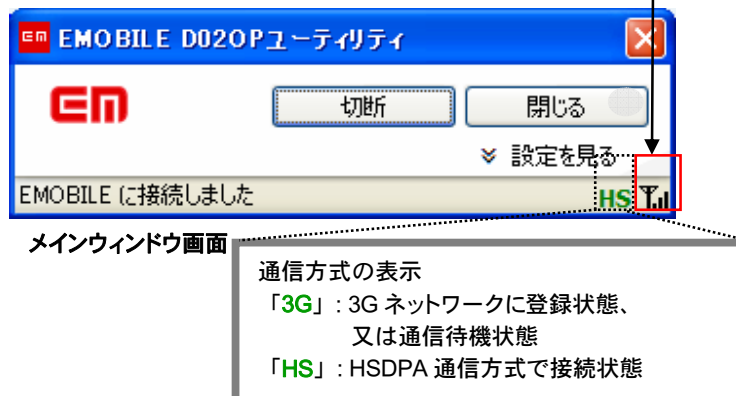


クイック・ステータス・レポート画面例

また、マウスポインタを  アイコンの上に移動すると、通信速度、シグナル(電波)の強さ、状態が表示されます。

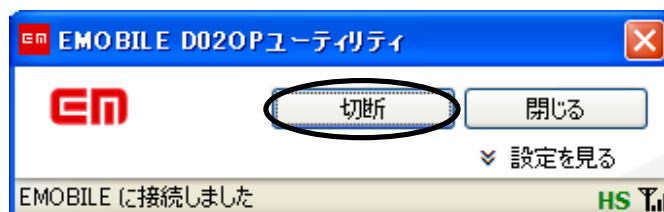


D020P ユーティリティの画面右下端のアンテナアイコン  の状態でも電波の受信状況が確認できます。




通信を切断する

接続を終了する場合は、メインウィンドウ画面から「切断」をクリックします。

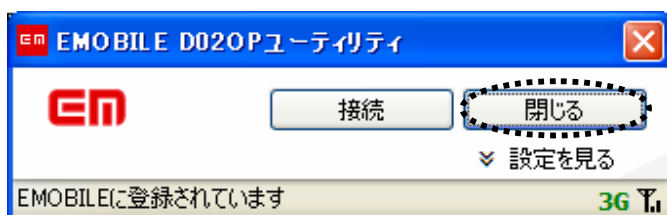


メインウィンドウ画面

“D020Pユーティリティ”を終了する

メインウィンドウ画面を閉じる場合は、メインウィンドウ画面の「閉じる」を選択または  をクリックするとメインウィンドウ画面が閉じタスクトレイに移動します。

(上記操作はメインウィンドウ画面を閉じる操作である為、“D020P ユーティリティ”は終了せず常駐します。)



D020P は終了せずにメインウィンドウを閉じる場合

“D020P ユーティリティ”を終了するためには、メインウィンドウ画面の「タイトルバー」を「右クリック」し、「終了」を選択して下さい。



① マウスポインタをタイトルバーに置き右クリック。

② 終了を選択。

D020P を終了する場合

本製品の安全な取り外し方

本製品は以下の手順で安全に取り外してください。この操作を行わない場合、システムが不安定になるおそれがあります。

ステップ 1

通信が切断されていることを確認してください。

接続状態はメインウィンドウのボタンの表示を見ると確認できます。

メインウィンドウ画面のボタンの表示	D02OP ユーティリティの接続状態	ステップ 2 に進む前の操作
 <p>「接続」ボタンが表示されている</p>	接続されていません。	特に操作は必要ありません。
 <p>「切断」ボタンが表示されている</p>	接続されています。	「切断」ボタンをクリックする操作が必要です。

ステップ 2

本製品をパソコンの Express カードスロットから取り外します。

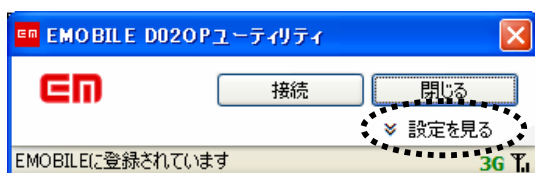
注：本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド/レジャー）、または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作をしない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ（サスペンド/レジャー）、または休止（ハイバネーション）を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、電源の投入や再起動を行うと正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。Express カードスロットからの取り外し方は、お使いの Windows OS に付属のマニュアルをご参照ください。

シンプルな設定項目

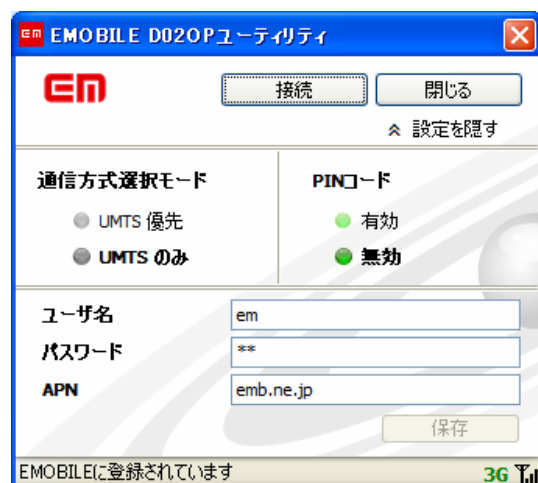
本製品を利用して、接続に必要ないくつかの設定を簡単に行うことができます。

設定画面を開く

設定項目を変更するには、“D020P ユーティリティ”のメインウィンドウ画面から「設定を見る」をクリックします。クリックすると設定画面が開きます。



メインウィンドウ画面



詳細表示画面

※設定画面左の通信方式選択モード欄では通信方式が常に「UMTS のみ」となっており、他の項目は選択できないようになっています。

APN設定

APN（アクセスポイント名）欄の設定項目は、インターネットへの接続経路を定義します。初期設定では、下記のイー・モバイルが提供するインターネット接続先となっており、そのままご利用の場合は設定の必要はありません。

- ユーザー名 : em
- パスワード : em (“D02OP ユーティリティ” 上では ** と表示されます)
- APN : emb.ne.jp

注：他社のインターネット接続サービス(プロバイダ)を利用する場合は新たな設定が必要です。詳細表示画面でご利用プロバイダの指定する「ユーザー名」、「パスワード」、「APN」を入力してください。設定項目についてはご利用のプロバイダにお問い合わせください。

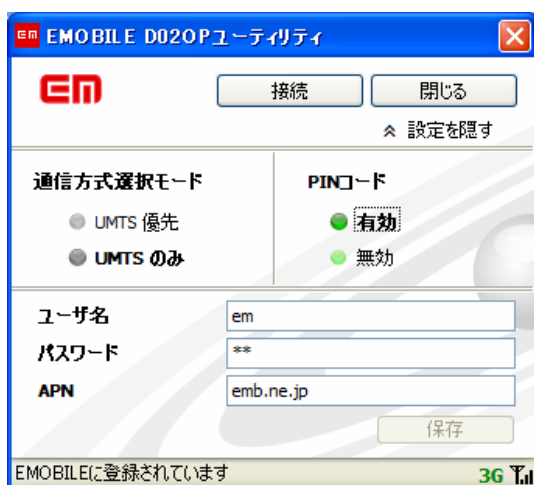
PINコードとは

PIN コードとは第三者によるデータカードの不正使用を防ぐために、EM chip 内に保存されている 4～8 桁の暗証番号（半角数字）のことです。ご契約時の PIN コードは「9999」に設定されています。

PIN コードの入力を 3 回連続で間違えると PIN ロック状態になってしまいます。その場合 PIN ロック解除コードが必要になります。また PIN ロック解除コード（PUK コード）を 10 回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態になると EM chip の交換が必要になります。ご契約先の問い合わせ窓口までご連絡ください。

PINコードを有効にする

画面上の PIN コード「有効」をクリックして、PIN コード入力を有効にします。
「PIN コードを入力してください」と表示されたら、正しい PIN コードを入力してください。
EM chip の PIN コードを「有効」にしている場合には、本製品を取り付けたとき毎回上記 PIN コード入力画面が表示されます。



PINコード入力画面

PINコード入力の有効化/無効化

PINコードを無効にする

PIN コードを「有効」から「無効」にするには、セキュリティ上の理由で PIN コードを入力しなくてはなりません。正しい PIN コードを入力すると、EM chip の PIN コードが無効になります。

トラブルが発生している場合には、ご契約先の問い合わせ窓口にご連絡のうえ、利用エリアのネットワークカバー状況をご確認下さい。電波が不安定な場所、地形上または構造上の障害物など、その他の特性もデータ伝送の性能に影響を及ぼすことがあります。

症状	チェックする項目	原因	対策
ドライバまたは“D02OPユーティリティ”がインストールされない。		本製品から自動的にインストールされなかった。	付属のCD-ROMを用いて、インストールをする。 (16・17ページ参照) セキュリティソフトの機能をOFFにする。
パソコンで本製品が認識されない。	本製品のLEDステータスランプが点滅していない。	本製品が確実にExpressカードスロットに差し込まれていない。 Expressカードスロットに電源が供給されていない。	Expressカードスロットに本製品をもう一度奥までしっかりと差し込む。 お使いのノートパソコンメーカーに問い合わせ、最新のBIOSとCardBusインターフェースドライバがないか調べる。
通信できない。	“D02OP ユーティリティ”インストール後初めて本製品を使用する。 赤色と青色の同時点滅が続いている。 (登録されていない状態) 青色のLEDステータスランプが2回点滅しているが、カードが接続に失敗する。 “EMOBILE D02OPユーティリティ”がデータカードを検出することができない。	パソコンに設定が反映されていない。(インストールが完全に終了していない) 電波が検出されない。 EM chipが装着されていない。 EM chipが正しく装着されていない。 EM chipがネットワーク事業者によって無効にされている。 APNが正しくない。 正しくないドライバがインストールされている。または、ドライバが適切にインストールされていない。	パソコンを再起動する。 電波が安定している場所まで移動する。 EM chipを正しく装着する。 ご契約先の問合せ窓口にご連絡ください。 APN設定を変更する。 (25ページ「APN設定」を参照) データカードを抜き、“EMOBILE D02OP ユーティリティ”を一旦削除する。再び本製品を取り付け、インストールする。(15ページ「8.D02OPのセットアップ」を参照)
通信がすぐに切れる。	電波の受信状況を確認し、信号状態を確認する。 (21ページ参照)	電波が不安定な場所にいる。 接続先が混み合っている。	電波が安定な場所まで移動する。 しばらく待ってからもう一度接続する。
通信速度が遅く感じる。	電波の受信状況を確認し、信号状態を確認する。(21ページ参照)	電波が不安定な場所にいる。	電波が安定な場所まで移動する。
「SIMカードが挿入されていません」というエラーメッセージが表示される。	EM chipが奥まで正しく挿入されているか確認する。(14ページ参照)	EM chipが挿入されていない、もしくは正しく奥まで挿入されていない。	EM chipが奥まで正しく挿入されているか確認する。 (14ページ参照)

14 ● 保証とアフターサービス

【保証について】

本製品には保証書が添付されています。

記載内容および「お買い上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめの上、大切に保管してください。

保証内容については保証書に記載されております。

【修理について】

修理を依頼される場合、本取扱説明書をお読みにになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも改善、復旧しない場合は、ご契約先の問い合わせ窓口までご連絡ください。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

●保証期間経過後の修理

修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償にて修理いたします。

《ご注意》

- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信等の機会を逸したために発生した損害など付随的な損害の保証については当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録されたデータやお客様が独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の初期状態となる）場合があります。
- 本製品を分解、改造すると電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお受けできませんのでご注意ください。

資料編：仕様

対応OS

- ・ Windows XP ServicePack2 以降 (日本語版)
 - ・ Windows Vista 32 bit (日本語版)
 - ・ Mac OS X 10.4.7 ~ 10.4.10 (日本語版)
- Express カードスロット (ExpressCard/34 準拠) を持つパソコン

通信方式

- ・ HSDPAW-CDMA 通信方式 (1700MHz 帯)

環境条件

- ・ 動作時温度：5～35 度
- ・ 動作時湿度：45%～85% (結露しないこと)
- ・ RoHS (欧州有害物質規制指令) 準拠

電源

- ・ 電源電圧：3.3V/1.5V (32bit CardBus インターフェース)
- ・ 通信時最大消費電力：2.5W 以下
- ・ 通信時平均消費電力：約 2.2W
- ・ 待受時平均消費電力：約 0.2W

サイズ

W 34.0mm × H 13.2 mm × D 120.9mm (最厚部)

質量

- ・ 約 30g

注：仕様は改良の為に予告なく変更することがあります。

〈 お問い合わせ先 〉

イー・モバイル カスタマーセンター



0120-736-157

受付時間 9:00~21:00 (年中無休)

ホームページ <http://emobile.jp/>

Licensed by QUALCOMM Incorporated at least under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:
4,901,307; 5,490,165; 5,056,109; 5,504,773; 5,101,501; 5,506,885; 5,109,390; 5,511,073; 5,228,054; 5,535,239; 5,267,261; 5,544,196; 5,267,262;
5,568,483; 5,337,338; 5,600,754; 5,414,796; 5,657,420; 5,416,797; 5,559,569; 5,710,784; 5,778,338



発売元 : イー・モバイル株式会社
製造元 : Option N.V.
発行年月: 2007年 7月 第1版

